


2019年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」




事業実施報告書

- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 愛媛県 】

学校名【 大洲市立栗津小学校 】

1 実践テーマ	①・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・⑤(複数選択可)
2 実施対象者 (学年・人数)	大洲市立栗津小学校 全校児童74名 保護者 1名
3 展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名 (道徳、特活) ② 行事名 (オリパラ教育講演会) ③ その他 () (2) 地域における活動 ① イベント名 () ② その他 ()
4 目標 (ねらい)	○ オリンピック・パラリンピックに興味関心を持ち、東京オリンピック・パラリンピックを盛り上げようとする児童を育成する。 ○ オリンピック・パラリンピックの競技や内容、理念等を理解する。 ○ パラリンピアンとの交流を通して、障がいのある人々への理解を深める。
5 取組内容	○9月15日(日) 「オリンピック音頭の活用」 秋季大運動会において、種目の入場曲に「オリンピック音頭」をかけ、オリパラ推進校になっていることをアナウンス。  ○10月30日(水) 全校集会「オリパラブックトーク」 ・図書委員会が全校児童を対象に実施 ・オリンピック・パラリンピックの種目や注目選手を紹介 ・ブックトーク後、オリパラに関する図書を、「オリパラコーナー」として、校舎内に配置 ○9月19日(木)～11月21日(木) 道徳・学活・外国語活動において、オリパラやスポーツに関する学習を実施 ・2年道徳「ひろいせかいのたくさんのひとびとと」 ・4年道徳「いつかにじをかける ～高橋尚子選手の走ってきた道」

	<ul style="list-style-type: none"> ・5年道徳「いつも全力で ～首位打者イチロー」 ・6年外国語「What do you want to watch? ～オリパラで見たい競技について話し合おう」 <p>○12月4日(水) 全校児童 「オリパラ教育講演会」 ロンドンパラリンピック選手 井上 聡 選手 講演会</p> <p>【事前】 ○パラリンピック・井上選手について学習 ○ODVD「オリパラに関する指導参考映像資料」視聴</p> <p>【当日】 ○「目標をもつことの大切さ」 「人とかかわることの楽しさ」 「世界に目を向けよう」 「パラリンピックの紹介」 「生活の工夫」等について講演</p> <p>○競技用車いすの実演 ○競技用車いすの体験</p> <p>【事後】 ○お礼のメッセージや、東京パラリンピック 予選に出場する井上選手への応援メッセージを届ける。</p>   
6 主な成果	<ul style="list-style-type: none"> ○ オリンピック・パラリンピックに対する興味・関心を高めることができた。「パラリンピックを見てみたい。」「東京オリパラをぜひ見たい。」という児童の声が多く聞かれた。 ○ 高学年においては、オリンピック・パラリンピックやその歴史等について理解を深めることができた。 ○ パラリンピアン井上選手との交流を通して、夢や目標を持つことの大切さを感じ取った児童が多くいた。また、障がいのある方が、様々な工夫をしながら生活をされていることを理解することができた。講演会の感想発表では、多くの児童が発表しようとするなど、井上選手の生き方に感動することができた。 ○ 井上選手にメッセージを書くことで、だれかを応援することの意義や楽しさを感じる事ができた。
7 実践において工夫した点(事業の特色)	<ul style="list-style-type: none"> ○ どのようにすれば、全学年が関わることができるか検討し、学年ごとの取組を行った。 ○ 「オリパラ教育講演会」において、話を聞くだけでなく、体験型の講演会にさせていただくよう、推進室の方としっかりと打合せをした。 ○ メインの活動である「オリパラ教育講演会」の事前学習を充実させた。
8 主な課題等	<ul style="list-style-type: none"> ○ 結果的にすばらしい講師の方に来ていただいたが、当初希望していた講師の方とは日程が合わず、来校がかなわなかった。講演可能な講師の方とその日程が事前に分かっていたら、講師の選択や活動の見通しがしっかり立てられるように思う。
9 来年度以降の実施予定	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今年度同様、機会あるごとに「オリンピック・パラリンピック」について学び、児童の興味・関心を高めていきたい。

